

水源郷 わくわく通信

第14号

ビジョン
決定！

この水源地域わくわく通信は、
水源地域ビジョンの取り組みの
様子を、皆様にお知らせする
ために発行するものです。

発行：令和2年1月22日

お問い合わせ先：国土交通省 関東地方整備局 鬼怒川ダム統管理事務所 調査課
宇都宮市平出工業団地14-3 電話：028-661-7764

「鬼怒川上流ダム群水源地域ビジョンが決定しました！」

「水源地域ビジョン」は、水源地域の自立的・持続的な活性化を目的として、ダム水源地域の住民、自治体、ダム管理者が協働で進めていく行動計画（アクションプラン）です。そこで、平成24年に湯西川ダムが完成したことから鬼怒川上流地域にある国が管理する4つのダム（五十里ダム、川俣ダム、川治ダム、湯西川ダム）が連携して新たに「水源地域ビジョン」を策定することとし検討を進めてまいりました。

この度、令和元（2019）年12月19日に開催された鬼怒川上流ダム群水源地域ビジョン策定委員会（委員長：宇都宮大学永井護名誉教授）において計画内容が承認され、具体的な取り組みを推進していくために、日光市長を会長とした「鬼怒川上流ダム群水源地域ビジョン推進協議会」が設立されましたのでお知らせします。



12月19日に実施された推進協議会風景

鬼怒川上流ダム群水源地域ビジョンの概要

「水源地域ビジョン」を進めていく基本方針

- 基本方針1 地域の“宝を磨いて”活かす
- 基本方針2 流域の“つながりを深める”
- 基本方針3 みんなが愛する“きぬがわブランド”を育む

対象地区

ダムと関連する鬼怒川上流地域の5つの地区（川治地区、三依地区、川俣地区、日向地区、湯西川・西川地区）を対象に「水源地域ビジョン」の行動計画（アクションプラン）を作成しました。

また、4つのダムが連携して水源地域の活性化を進めるための全体のアクションプランも設けています。



全体のアクションプランの考え方

五十里ダム、川俣ダム、川治ダム、湯西川ダムの4つのダムが連携し、鬼怒川上流ダム群をブランド化する。

実施内容

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1.ダムカードの配布とダム巡りスタンプラリーの実施 | 5.ダムへの誘い情報の発信 |
| 2.ダム巡りサインの設置 | 6.ダムのブランド化 |
| 3.ダム解説の多言語化 | 7.意見交換会の実施 |
| 4.ダム見学会ツールの作成 | 8.森と湖に親しむ旬間における上下流交流 |

鬼怒川上流ダム群水源地域ビジョンの概要

＜アクションプランの方針と実施内容＞

川治地区のアクションプランの考え方

川治温泉街から歩いても行ける「五十里ダム」「川治ダム」のダム空間を利用し、ダム見学ツアーを軸とした地域活性化を図る。

実施内容

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1.川治ダムのダム見学 | 7.五十里ダムライトアップツアー |
| 2.川治ダム下流管理用通路の活用 | 8.五十里ダム堤体下流部の活用（環境放流見学） |
| 3.川治ダムライトアップツアー | 9.五十里湖水面利用ルールの策定と運用 |
| 4.八汐湖・川治ダムにおける水陸両用バス運行 | 10.鬼怒川上流ダム群連携施設の新規開放 |
| 5.川治ダム資料館のリニューアル | 11.国道121号のバイパス（川治地区） |
| 6.五十里ダムのダム見学ツアー | 12.川治温泉薬師の湯キャンプ場の活用 |

三依地区のアクションプランの考え方

都心と直結する交通アクセス（鉄道）の優位性を活かし、下流域との交流を進め地域活性化を図る。

実施内容

- | | |
|---------------|-----------|
| 1.散策マップ等の情報発信 | 2.台東区との交流 |
|---------------|-----------|

川俣地区のアクションプランの考え方

川俣ダムは、4つのダムの中でも自然豊かな環境にあることから、青葉や紅葉などの自然を活かすダム空間の活用を進め、地域の滞在時間を増やす工夫を行い地域活性化を図る。

実施内容

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1.川俣マップ作成 | 4.川俣湖水面利用ルールの策定と運用 |
| 2.川俣ダム見学ツアー | 5.主要地方道川俣温泉川治線の改築（若間地区） |
| 3.東京電力との連携によるダム見学ツアー | |

日向地区のアクションプランの考え方

川治ダムの湖水面利用の安全性を確保し、漁労活動の活発化を進め地域活性化を図る。加えて、地域に眠る宝の情報を発信する。

実施内容

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1.八汐湖水面利用ルールの策定と運用 | 3.主要地方道川俣温泉川治線の改築（日向地区） |
| 2.釣り関連の支援 | 4.地域情報発信ツールの作成 |

湯西川・西川地区のアクションプランの考え方

湯西川ダム空間のさらなる活用を進めるため、既存の水陸両用バスツアーを支援するとともに、漁労活動の活発化を進め、地域活性化を図る。

実施内容

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1.湯西川湖水面利用ルールの策定と運用 | 4.湯西川湖・湯西川ダムにおける水陸両用バス運行 |
| 2.湯西川水の郷の利活用 | 5.湯西川ダム資料室のリニューアル |
| 3.湯西川ダムのライトアップによる夜間ツアー | 6.三河沢ダム見学ツアー |



五十里ダム環境放流見学



川俣ダムライトアップ見学



川治ダムキャットウォーク見学



湯西川ダム水陸両用バス導入